

広報
No.238

ひらかわ
HIRAKAWA



～特集～ 平川市に生きた 大川亮_氏とこぎん刺し

皆さんは、大光寺に生まれた「大川亮」という人をご存じですか。広報担当の私は、実のところ数年前まで知りませんでした。大川さんは、皆さんの身近にある「こぎん刺し」の美しさにいち早く気づき、広めた人なのです。現在のこぎんが製品として身近にある過程には、どのような背景があったのでしょうか。今回は、「大川亮さんとこぎん刺し」に焦点を当てて紹介し、現在までのつながりを追ってみたいと思います。

こぎん刺しとは

江戸時代に津軽地方の農村から始まった伝統的な刺し子（手刺繍）の技法です。江戸時代、津軽の農家は木綿を着ることを禁じられ、麻で着物を作っていました。津軽の厳しく長い冬を少しでも快適に過ごせるよう、麻布の粗い織り目を麻糸（または木綿糸）で刺し固めることで布地を補強し、防寒性を高めました。こぎん刺しは平川市を含めた津軽を中心に発展しました。



こぎん刺し



大川亮の生涯



大川さんは、大光寺の豪農に生まれました。当時の大光寺村村会議員を務め、弘南鉄道の敷設や農業の普及開発にも携わるなど、平川市を含めた郷土の工芸・農業・殖産に大きく貢献しました。

また、農家の野良着であったこぎんの緻密な美しさに惹かれ、生活の中から消えつつあったこぎん保存のため、明治末期から収集活動を行いました。1915年には、大凶作に苦しむ農家の

人たちに副業を作ろうと、私費を投じて「農閑工芸研究所」を設立。制作指導をしてこぎん刺しの製品開発・販売に取り組みました。また、親交のあった民芸の先生たちにこぎんを紹介し、東京の百貨店では様々なこぎん製品が販売されました。東京でこぎん刺しが好評になり、1925年頃からの民芸運動をきっかけにして、こぎん刺しは全国的に有名になりました。



全国的な民芸運動でこぎんが広まる前に、いち早くこぎんの魅力に気づいていたのがすごい！

大川亮（1881～1958）

1881年 大光寺村に生まれる

- ・幼少の頃に父と死別し、おじの三浦顕意（弘前市藤代）の後見で育つ
- ・東京駒場の農業実科や東京美術学校で学ぶ

1903年 青森に戻る

- ・青森御料林局（現東北森林管理局）に勤める
- ・軍隊に1年入隊

1907年 大光寺村村会議員当選
（以後4期連続当選）

1913年 大凶作の際、集落ごとに農事実行組合を結成させる

- ・稲作の普及改良に努める

1915年 農閑工芸研究所創設

1927年頃 弘南鉄道敷設に関わる

1932年 木村産業研究所の嘱託となる

1958年 77歳で逝去

大川亮さんのお孫さん

農閑工芸記念館 大川 けい子 さん

祖父の亮さんとは 10 歳まで一緒に生活していました。現在は、生家である農閑工芸記念館（大光寺：P5 参照）で亮さんが収集したこぎん製品を展示しています。幼い頃の思い出や亮さんの取組についてお聞きました。

—— 亮さんと過ごした思い出はありますか。

幼稚園の時は祖父が送り迎えしてくれていました。そして幼稚園の時から小学校 5 年生まで、家に帰るとほぼ毎晩、祖父の部屋でお絵描きをしていました。祖父は当初画家を目指していたこともあり、近所の子どもたちが遊びに来たらユリの花瓶を持ってきて競わせて描かせるなど、絵を教えてくれたことは覚えていますが、こぎん刺しについては聞いた記憶がないんです。



家族と過ごす亮さん（右上）

—— 亮さんの平川市での取組はどのようなものだったのでしょうか。

農家の人がこぎんを売りたいと訪ねてくれば買い取るという方法で集めたようですが、それで家計が大変だったと聞いています。1915 年、最初は敷地内に作業場を作りました。村の人々を集め、農閑期の副業としてこぎんも含め様々な工芸品の制作指導をしたようです。集まる人が増えると、道路を挟んで家の向かい側にも 2 階建ての作業場を作り活動を広げました。当時は男性が刺し手だったと聞いています。祖父はこぎん

敷地内に作られた作業場



を財布やバッグに取り入れるなど多彩なアイデアで製品を考案しました。

—— 亮さんはどのような思いでこぎん活動に取り組んでいたのでしょうか。

東京で学び、兵役を終えて故郷に戻った祖父にとって、炉端でこぎんを刺したり、編み仕事をしている情景は新鮮な喜びにあふれているように見えたのではないのでしょうか。近所の若い人たちに精神的な心の支えとして手仕事をすることを奨励していたようです。祖父の場合は絵を描くことで励まされたのと同じように、大光寺の若い人たちにもそのような支えを与えたかったのではないのでしょうか。

—— 亮さんがつなげてくれた「こぎん刺し」。次の世代への思いを聞かせてください。

こぎんに関心がある人に、祖父が推めた古いこぎんや大正時代にデザインしたこぎん製品をぜひ見てもらいたいです。そのために、できる限り展示品を見せる機会を作っていきたい。そして作品から感じ取れるものをそれぞれ受け取って、こぎんの新しい道をつくってもらいたいと思います。

また、この家に保管している作品と似たようなものが地域の皆さんのお家にも眠っている可能性もあると思っています。この記事を見て「似たようなものが私の家にもある！」と昔の作品とその背景に思いを馳せてくれる方がいたら嬉しいです。

裏面には
革製のハンドル！



鏡付き



長財布



ベスト

亮さんが着用しました！



▲亮さんが考案したこぎん製品

展覧会「大川亮コレクションー生命を打込む表現」を企画

青森公立大学 国際芸術センター青森（ACAC）

主任学芸員 慶野 結香 さん

国際芸術センター青森で 2021 ～ 2022 年に大川亮さんの展示を企画した慶野さん。展覧会に至った経緯や亮さんとこぎんの関わりについてお聞きしました。

展覧会の様子 ▶



—— 展覧会について、なぜ企画しようと思ったのでしょうか。

展覧会調査の際、お孫さんである大川けい子さんに詳しくお話を伺い、亮さんの遺品や農閑工芸の数々を見させていただき、綺麗に保管されていたこぎんの身頃（体の前と後ろを覆う布）や製品に驚きました。伝統的な技術を使って製品を作ることは現代でも行われていますが、100 年以上前に現代よりもセンスがいいものが作られていたことをもっと知ってもらいたいと思いました。

「身頃」とはこの布！



—— 亮さんが現在のこぎん刺し文化に与えた影響についてどう思われますか。

亮さんは、こぎん刺しのデザインを製品としてどのように生かせるかを相当考えていて、様々なアイデアがあったと思います。亮さんは、ベストや財布、バッグなど当時の都市生活の中でもかなりおしゃれに見える商品を、こぎんを用いてプロデュースしていました。

東京美術学校で学び、様々な文化人と交流して磨いた審美眼で、こぎんは素晴らしいデザインなのだとお話を伺い、それが現在の文化にも影響していると思います。こぎんが着られなくなっても製品が流行れば伝統技術も伝わっていく、という意図もあったのではないのでしょうか。

—— 平川市という地域が亮さんのこぎん刺し活動に与えた影響についてどう思われますか。

大川家は光光寺の地主さんで、当時は飢饉や不作の年もまだ多かったと思いますし、農家の暮らしがどうしたら良くなるのかを考えていたと思います。農閑工芸として、こぎんなど農家の方々が生み出した文化を認め、その伝統的な技術を用いて製品を作れるようにプロデュースしたことが重要だと思います。

亮さんのこぎんの身頃のコレクションには、柄を分類した形跡が残っていました。名前の付けられたこぎんの多くは、田んぼに由来する柄でした。地域の田園風景は、原風景のようなものとして確実に亮さんに影響を与えていたと思います。



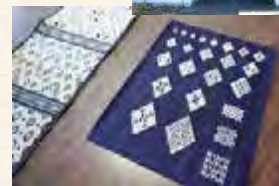
—— 慶野さんが考える亮さんのすごさを教えてください。

1915 年に設立した農閑工芸研究所は、地域の技術保持者と一緒に試作や製作に励むなど、ワークショップ（工房）的な場所だったようです。伝統的にはこぎんは女性から男性をはじめとする家族へ贈ったものです。元来のギフトカルチャーを残すような形で、こぎんなども大切な宝物を作ることを目指していた気がしてなりません。昭和時代にはホームスパン（羊毛の手織物）や弘前手織の研究もかなりしていたと思いますし、地域の人々がつくるものへの敬意と限りない興味に驚かされます。

こぎん文化を守り続けて 83 年

弘前こぎん研究所 取締役会長 成田 貞治 さん

弘前こぎん研究所でこぎん文化を守り
続けている成田会長。伝統技術を守って
いくうえで大切なことをお聞きました。



—— 亮さんの取組についてどう思われますか。

亮さんの「工芸品は商売にしよう」という考えは、私
と同じ考えです。そうしないとどこかで消えてしまう
という感覚があったのだと思いますよ。当時は資料として
持っておく人は多かったけれど、形にして残そうという
のは亮さんが初めてだと思います。それに基づいて弘前
こぎん研究所ができたわけではないけれど、考え方とし
ては影響はあったかもしれません。

▼カード小銭入れの図案と麻布と綿糸



▲麻布（こぎんを刺す布）を折る職人さん

—— 伝統技術を守り続けるためにはどのよう な必要がありますか。

商売で維持するという言葉に尽きると思います。私
たちの会社は今年で 83 年目。

先代たちからは「一人の人間の人格はせいぜい 100
年で終わりだが法人格を持てば何百年も続くから大事
にしろ」と言われてきました。私の仕事は、昔か
ら先代たちが築いてきた会社やその手法を受け継いで
繋げることです。今までには連鎖倒産による経営の危
機もありましたが、なんとか踏みとどまってきました。
これからも「こぎん刺し」文化を守るため、今後はイ
ンテリア的なものとコラボするなど、生き残る道を探
り続けていきます。

図案をもとに職人さんたちが自宅での
「内職」作業で模様を完成させます



大川亮さんのこぎんにふれてみませんか？

◆農閑工芸記念館（仮設）

大光寺一滝本 105 ☎44-3429

亮さんが収集したこぎんなどの工芸品
を約 100 点保存。実物を見学できます。

●入館料 500 円

●時 間 10:00 ～ 16:00

※見学は事前にお問い合わせください。



◆郷土資料館（文化センター内）

☎44-1221

亮さんやこぎんについての展示が
あります。

●時間 9:00～17:00（火～土）



現在に受け継がれる こぎん刺しの取組



松崎小学校卒業制作

松崎小学校では、郷土に伝わる文化への理解を深めるため、平成18年度以前から6年生の卒業制作としてこぎん刺し学習を実施しています。

当初からこぎん講師を務める大高眞知子さんは、「限られた時間の中で作品を完成させる必要がありますが、みなさん頑張って完成させてくれます。刺激になって私も楽しく教えています。」と話します。練習で作るこぎんコースターは小学校の玄関に展示されています。



▲玄関のこぎん展示

▶学習の様子



「ひらかわの寺子屋」でこぎん体験

ひらかわの寺子屋は、生涯学習として一般教養・専門知識を学べる市のイベントです。平成21年から継続しており、令和6年度にはこぎん刺し講座を実施しました。参加者たちは、こぎんの歴史や基礎を学び、オリジナルのコースター作りに挑戦しました。初めての方も徐々にコツをつかみ、素敵な作品に仕上げていました！



金田小学校こぎん刺しクラブ

金田小学校では、児童が数あるクラブの中から興味のあるものに入り活動するクラブ時間があります。その一つとして、令和6年度からこぎん刺しクラブが開設されました。

担当の七戸紅春先生は、「私自身も中学校の家庭科の授業でこぎんを習い、その後も趣味でこぎんを刺していました。模様ができていく楽しさを感じてくれたら。」と話します。児童の中には、クラブ活動でこぎんを体験し、家でも取り組むようになった人もいます。



▲こぎん刺しクラブの活動の様子

こぎん刺しクラブインタビュー



6年生 山口 千羽耶さん
こぎん刺しは4年生から始めました。集中して作品を作れるのが好きです。自分が作った模様でポーチやティッシュケースを作りたいです！



4年生 三上 由愛さん
こぎん刺しはクラブで初めてやりました。オリジナルの模様を作るのが楽しいです。今後は可愛い花柄に挑戦してみたいです！

祭に生きるこぎん刺し

八幡崎地区では、疫病退散を目的とした「疫の神退散祭」^{ぼうのかみ}が2年に一度、7月に行われており、この祭りでの「荒馬役」がこぎんの着物を使用しています。青森県史によると、こぎん着物を着用するようになった時期は不明ですが、祭保存会が町の所蔵者から集めた14点のこぎん着物を毎年着用してきたのだといいます。ただ、現在は傷みが出てきたため、古い元のこぎんはそれぞれが保存し、故・川村芳枝さん（青森県出身の刺し子作家）が復元したこぎんを着用しているようです。



▲疫の神退散祭の様子

様々な種類のこぎん着物



とても古そうな着物！

▶こぎんの着物を着た荒馬役



こぎん刺しを趣味とする市民の方々



津軽刺しこぎん作家 田中 敏昭さん（柏木町）

「こぎんは黙々と作業することで無になれる。模様が出来ていくのが楽しい。」という田中さんは、こぎんに熱中して半世紀。始めるきっかけは、奥様が刺しているのを見て興味を持ったことだそう。自身が東通村に単身赴任した際、仕事終わりにお酒が飲めなかった田中さんは、こぎんを刺していました。今では大きい作品は集大成を迎えましたが、毎日少しずつ手を動かしています。



▲「物見崎の朝」 1年半で完成させた作品



佐藤 美子さん（尾上）

佐藤さんは、高校時代に趣味でこぎんを刺していました。それから長年刺していませんでしたが、お子さんたちが子育ての手を離れたことをきっかけに、再びこぎんを開始。「昔よりもカラフルな糸が増えて嬉しくて！」と楽しそうに話す佐藤さん。自分用にはもちろん、旦那さんにはコインケース、娘さんにはトートバッグ、東京にいる息子さんには彼の趣味の着物に合うバッグなど、ご家族のことも思ってこぎんグッズを作っています。



～編集後記～

今回、大川亮さんとこぎんの関わりについて取材させていただき、その活動や背景を改めて知ることができました。亮さんがつないでくれたこぎん文化は、平川市内でも様々な取組として続いています。地元平川市の魅力の一つとして、亮さんの活動を多くの方に知っていただけたら嬉しいです。こぎん文化を今後も大切にしていきたいと思います。

TOPICS 01

インフルエンザ予防接種および新型コロナウイルス予防接種助成のお知らせ

●インフルエンザ予防接種助成

高齢者、妊婦、中学生、幼児・小学生のインフルエンザワクチン接種費用を一部助成します。対象となる方は、各医療機関が設定する金額から2,000円引きで接種を受けることができます。

1 助成の対象となる方

- (1) 幼児・小学生（生後6か月～12歳）
※1人2回まで
- (2) 中学生（13歳～中学3年生） ※1人1回まで
- (3) 妊婦（母子手帳の交付を受けた妊婦）
※1人1回まで
- (4) 高齢者等 ※1人1回まで
 - ①65歳以上の方
 - ②60歳～64歳の方で、心臓・じん臓・呼吸器の機能の障がい、HIVによる免疫機能の障がいを持ち、身体障がい者手帳1級に相当する方

※(1)と(2)は経鼻ワクチンも対象です。

2 助成内容 1回につき2,000円を助成

3 助成対象の接種期間

令和8年1月31日まで

※医療機関によって対応期間は異なります。

●新型コロナウイルス予防接種助成

高齢者の新型コロナワクチン接種費用を一部助成します。対象となる方は、通常15,000円前後かかるところ定額4,500円で接種を受けることができます。

1 助成の対象となる方

高齢者等 ※1人1回まで

①65歳以上の方

②60歳～64歳の方で、心臓・じん臓・呼吸器の機能の障がい、HIVによる免疫機能の障がいを持ち、身体障がい者手帳1級に相当する方

2 助成内容

自己負担額4,500円

3 助成対象の接種期間

令和8年3月31日まで

※医療機関によって対応期間は異なります。



市内指定医療機関 ※事前予約が必要な場合があります。

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
碓ヶ関診療所	45-2780	須藤医院	44-3100
いとう外科内科クリニック	57-5850	花田医院	57-3528
おのえ診療所※	43-5885	平川診療所	44-3101
葛川診療所	55-2404	ふくしまクリニック※	43-1215
斎藤医院※	57-3308	まるも泌尿器科内科クリニック※	43-0901

※市外指定医療機関や詳細については、市ホームページをご覧ください。



インフルエンザ



新型コロナウイルス

「※」はインフルエンザのみ

予防接種による健康被害の救済

予防接種は感染症を予防するために重要ですが、副反応による健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こる場合があります。極めてまれなものですがなくすことはできないことから、救済制度が設けられています。予防接種の種類によって、救済先、救済給付の種類などが異なります。

生活保護を受給されている方へ

住所地に無料接種券を送付していますが、他市町村から受給している方や最近受給を開始した方で、上記の助成対象となる方は無料接種券を送付しますのでご連絡ください。

指定医療機関以外で接種を希望する方へ

事前申請が必要となります。詳しくは下記までお問い合わせください。



【問合せ】子育て健康課 母子保健係 ☎55-5826（本庁舎2階10番窓口）

TOPICS 02

令和 8 年度農業関係補助事業の要望調査を行います

令和 8 年度実施予定の農業関係補助事業について、要望調査を実施します。事業の活用を希望する方は、必ず、事業ごとに記載されている必要書類を提出してください。

※当調査は予算要望用資料として使用するものであり、事業採択を確約するものではありません。

要望期限 11月7日(金)

果樹

●ふるさと農業応援事業

・人工交配機器等購入支援事業

花粉交配機器および交配用静電ノズルの購入費を補助

補助率 1/3 以内

対象者 市内農業者、農業法人、営農集団

●特産果樹産地育成・ブランド確立事業

支柱・樹棚の購入費、雨よけハウスの整備に係る経費を補助

補助率 1/3 以内（上限あり）

対象者 認定農業者、認定新規就農者、
営農集団など

【必要書類】見積書

野菜・花き

●野菜等産地力強化支援事業

パイプハウス、省力化・高品質化、高温対策を目的とした資材、機械の導入に係る経費を補助

補助率 3/10 以内※高温対策のみ 1/3 以内

対象者 認定農業者、認定新規就農者、農業法人
など

【必要書類】カタログ、見積書

その他

●新規就農者育成総合対策事業（経営開始資金・経営発展支援事業）

①経営開始資金 新規就農者に対して、就農直後の経営を支援するため資金を交付します。

50 歳未満が年間 150 万円（最長 3 年間）

50 歳以上 60 歳以下が年間 50 万円（最長 3 年間）

②経営発展支援事業 新規就農者に対して、機械・施設等の導入に関する費用を補助します。

補助率 3/4 以内（税抜き）（上限あり）

交付要件など詳細は市ホームページでご確認ください。なお、事業内容は変更となる可能性があります。

全品目

●農地利用効率化等支援交付金（国）

農業用機械・施設の導入経費を補助（単体で 50 万円以上）

補助率 3/10 以内（上限あり）

対象者 地域計画の目標地図に位置付けられた者

【必要書類】カタログ、見積書

●スマート農業導入支援事業

【必要書類】カタログ、見積書

①農業用ドローンの導入に係る経費を補助

補助率 補助率 3/10 以内（上限あり）

対象者 JA 水稲連に所属し、他の生産組織の防除も行う組織、認定農業者、認定新規就農者

②ドローンの技能認定に係る経費を補助

補助率 1/2 以内（上限あり）

対象者 JA 水稲連に所属し、他の生産組織の防除も行う組織、認定農業者、認定新規就農者

③ロボット草刈機、ラジコン草刈機、アシストスーツの導入に係る経費を補助

補助率 3/10 以内（上限あり）

対象者 認定農業者、認定新規就農者、果樹産地構造改革計画において定められている「担い手」の要件を満たす者

④自動操舵装置、自動水管理装置の導入に係る経費を補助

補助率 1/4 以内（上限あり）

対象者 認定農業者、認定新規就農者

⑤Ntrip 方式、VRS 方式に要する専用受信端末の導入に係る経費を補助

補助率 3/10 以内（上限あり）

対象者 水稲連に属する生産組織、認定農業者、認定新規就農者



TOPICS 03

平川市図書交流施設の愛称が「よみまる」に決定しました

尾上分庁舎改修後の新たな施設「平川市図書交流施設」の愛称が「よみまる」に決定しました。募集には154件の応募があり、愛称選定委員会にて審査を行った結果、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を選定しました。たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。



最優秀賞（愛称）「よみまる」

応募者名（ペンネーム） くみっきーさん（市内在住）

選考理由 「まる」にはマルシェや縁などさまざまな意味が含まれています。「読む」という図書館の基本的な役割と組み合わせ、「マルシェ」のように人が集い、交流が生まれる施設となることを願い、この愛称に決定しました。

優秀賞 「カダラッサ」

応募者名（ペンネーム） すみれさん（市内在住）

「ヨラッサ」

応募者名 鳴海さん（市内在住）

●平川市図書交流施設「よみまる」の入居者を募集します

令和8年3月20日に開館予定の「よみまる」について、施設内に新設されるワークスペース、カフェ、貸オフィスの入居者を募集します。



●募集期間 10月1日(水)～12月15日(月)

●応募要件（一部抜粋） ※下記以外にも要件があります。

・個人又は中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項に規定する中小企業者であること。

・次に掲げる要件のいずれかに該当する者であること。

平川市内で創業しようとする者

創業後概ね10年以内の者

新分野に進出しようとする事業経営者又は事業経営者グループ

●応募方法

応募書類などをメールか郵送で提出または窓口を持参

●対象スペース

【1F】ワークスペース1～3、カフェ

【3F】貸オフィス1～5

※面積はそれぞれ異なります。

●使用時間

ワークスペース1～3 9:00～18:00

カフェ、貸オフィス1～5 8:15～21:00

●使用料 令和9年3月31日まではトライアルサウンディング期間のため無料

※応募要件や必要書類などの詳細については、市ホームページをご確認ください。



【問合せ】 教育委員会事務局 図書交流・協働マネジメント室 協働運営班 ☎55-5734（本庁舎3階20番窓口）



食うボ体験講座



平川市食産業振興センター（食ラボひらかわ）は、ジュースやジャム、乾燥野菜など様々な加工食品を作ることができる施設です。食ラボひらかわにある様々な機械を使って食品加工を体験してみませんか？

体験実習

第9回目

「トマトジュースを作ってみよう」

平川市産のミニトマトを使ってトマトジュースの加工方法やそのための衛生管理、殺菌技術を学びましょう。

●日時 11月20日(木) 13:30～16:00

体験実習

第10回目

「ケチャップを作ってみよう」

食ラボで加工したトマトジュースを使ってケチャップを作ります。ジュースの2次加工の基本技術について実習を通して学びましょう。

●日時 11月27日(木) 13:30～16:00

●対象者 食品加工や地産地消に興味のある市民の方

※定員に達していない場合は、市外の方の参加も可能です。

●定員（先着順）20人

●参加費 無料

●場所 食産業振興センター（食ラボひらかわ）

●持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、マスク

●申込期間

11月4日(火)～11月14日(金)

【問合せ・申込み】

農林課 農政係 ☎55-5898

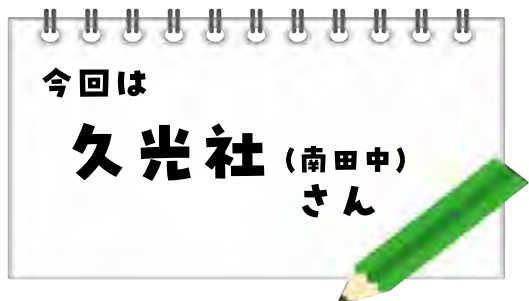
（本庁舎3階18番窓口）

千葉真由佳の 知りたい！ひらかわ

私、千葉真由佳が平川市の魅力を取材し、深掘りします！
今後も平川市におじゃましますので、お楽しみに！



千葉 真由佳（ちば・まゆか）
青森県出身の cent.Force（セント・フォース）所属アナウンサー。TBS「THE TIME」出演など全国的にメディア出演実績あり。地元愛が強く、県内でもイベント司会やキャリア講師、観光 PR など多方面で活躍中。



りんごがモチーフ！平川市生まれの『りんごのリズム』。りんご模様の豆しぼりはみなさんも県内各地の売り場で見かけたことがあるはず。「青森らしさを日常の中で感じてもらえるように」と話すのは代表の葛西千佳子さん。ものづくりへの情熱をインタビューでお届けします。

——青森のシンボルでもあるりんごのブランドを立ち上げた経緯を教えてください。

私、りんご問屋の娘なんです。高校卒業後に上京して服飾を学んで、30 代の時に青森に U ターンして家の手伝いをしながら洋服のハンド加工とかを続けていたんですけど、新青森駅まで新幹線が開通したときにプロモーションしていた方々が首に豆絞りをかけていたのをテレビで見た時に、急に「あ、この豆絞りの豆をりんご柄にしたら、面白いんじゃないかな」って思ったんです。りんご問屋の娘としてこういう形でりんごを受け継ぐこともできるなって。



——「りんごのリズム」って素敵な名前ですね。

私の頭の中で、りんごが行進しているような可愛らしい感じにしたいくて画家の山谷芳弘先生に相談して命名していただきました。

—— 2011 年からオリジナルグッズを作り続けているとのことですが、何種類くらいあるんですか？

形になったものは 60 以上ですかね、商品化していない物も合わせるともっとありますよ。とにかくものづくりが好きなんです。知り合いや誰かになにが作ってあげたいなあって気持ちからアイデアが生まれます。赤ちゃん用のスタイなんかもりんご型にして、それで「わぁ可愛い」って喜んでもらえたら嬉しいですね。余った残布もなるべく無駄にしないでちょっとした便利なものにならないかなって考えるんです。例えば布 1 枚で雑巾として使うよりも手が入るように 2 枚重ねて縫って物を拭けるようにしたりとか。



——使う人のことをすごく考えていらっしゃるんですね。そのような細やかな考えはどうやって生まれるんでしょうか？

「ハイブリッド手ぬぐいタオル」というタオルがあるんですけど、これは真ん中だけ薄い手ぬぐいの生地にして、作業する人が首にかけたときにゴロゴロせず快適に使えるように作ったんですけど、持った人のお役に立てるように、使いやすいように工夫しています。

——今後の目標を教えてください。

りんごからイメージしたものを形にすることで私達の文化や青森のりんごの魅力を発信し続けていきたいです。

「大好きなものづくりで地域を元気にしたい！」常に誰かへの思いやりから生まれる、優しさにあふれた創作に私も心がときめきました。葛西さんが作るりんごアイテムに今後も期待が高まります。



＼“津軽”の話題満載！／

津軽広域連合だより

※津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



市町村イベントカレンダー

とき	イベント名	問合せ先	とき	イベント名	問合せ先
～11月中旬	板柳町ふるさとセンターりんご収穫体験	●板柳町ふるさとセンター ☎72-1500	10月	10月19日 いかりがせき紅葉と収穫祭	●一般社団法人平川市観光協会 ☎40-2231
10/17～19	津軽の食と産業まつり	●同運営協議会事務局 (弘前商工会議所内) ☎33-4111	10月	10月25日～11月9日 猿賀公園紅葉まつり	●一般社団法人平川市観光協会 ☎40-2231
10/18～11/9	中野もみじ山ライトアップ	●黒石市観光課 ☎52-2111	11月	11/1～30 平川市民文化祭	●同実行委員会・平川市文化ホール ☎44-1221
10/19	平川市スポーツデー2025	●平川市スポーツ課 ☎26-7429	11月	11/15～16 第13回ふじさき秋まつり	●同実行委員会事務局 (藤崎町経営戦略課) ☎88-8258
10/22～11/9	まちなかクラフト村 弘前工芸舎・秋限定企画展	●弘前工芸舎運営委員会事務局 (弘前こぎん研究所内) ☎32-0595	11月	11/15～16 収穫感謝祭&シクラメン市	●田舎館村企画観光課 ☎58-2111
10/26	ふじさきハロウィン2025	●ふじさき食彩テラス ☎65-3660	11月	11/18～R8/2/15 ひらかわイルミネーションプロムナード	●平川市商工観光課 ☎55-5732
10/26、11/23	ひらかわトラックマーケット	●平川市農林課 ☎55-5898	11月	11/22～23 黒石りんごまつり	●同実行委員会事務局 (黒石市商工課) ☎52-2111
10/31～11/9	弘前城菊と紅葉まつり	●弘前市立観光館 ☎37-5501	11月	11/29～30 まるごと大鰐秋の感謝祭	●まるごと大鰐実行委員会 (大鰐町企画観光課内) ☎55-6561
			11月	11/29 大鰐冬ねぶた運行	●蔵館ねぶた愛好会 事務局 清水 崇則 ☎090-3648-5279

イベント内容などの詳細は津軽広域連合ホームページをご覧ください！



全国瞬時警報システムによる 緊急地震速報の訓練放送を行います

消防庁と気象庁では、全国瞬時警報システム（Jアラート）を利用した緊急地震速報の配信訓練を全国一斉に実施します。この訓練に合わせて、市内全域に訓練用の緊急地震速報が自動的に放送されますが、訓練放送ですのでご注意ください。

放送日時 11月5日(水) 10:00頃

※ただし、気象・地震活動の状況などによっては、国の判断で配信訓練を中止する場合があります。

■放送内容（予定）

（上りチャイム）

『こちらは、防災ひらかわです。
ただいまから訓練放送を行います。』

『緊急地震速報。大地震です。大地震です。
これは訓練放送です。』×3回

『こちらは、防災ひらかわです。
これで訓練放送を終わります。』

（下りチャイム）

〔問合せ〕 総務課 危機管理係 ☎55-5739（本庁舎3階22番窓口）



柏農魅力発信プロジェクト

収穫の秋の恒例行事！

全校稲刈り大会を開催！

9月11日、生徒が稲を刈り取り、作業の正確さなどを競う全校稲刈り大会が開催されました。生徒たちは、鎌を使って刈り取った稲を次々と稲わらで束ねる作業や棒掛けする作業を行いました。

残暑のなか、生徒たちは汗水流しながらも真剣な表情で作業に取り組み、審査の結果、生活科学科が優勝しました。生活科学科は令和7年度で閉科となるため、閉科前最後に有終の美を飾りました。

柏木農業高等学校（柏農）が持つ様々な魅力やイベント情報などを、本誌で取り上げていきます。



日本空手協会平賀支部

空手道を通じ、体力、精神力、礼儀を育て、常に高い目標を掲げ、全国大会出場や黒帯取得を目指し、日々稽古に励んでいます。

季節により稽古場所が変更になる場合がありますがご了承下さい。

見学も随時受け付けています。

現在の会員 21名

対象 5歳から一般

日時 毎週水・金・日曜日 18:00～20:45

場所 ひらかわドリームアリーナ（主にサブアリーナ）

会費 月3,000円

〔問合せ〕 古川 義則 ☎44-3998



私たち、平川市食生活改善推進員です！

私たちは「食改（しょっかい）さん」と呼ばれています。食生活改善推進員は、市内で子どもから高齢者までのさまざまな年代の方へ、食を通じて健康づくりを推進するための活動をしています。

今年度もひらかわフェスタで健康食（おからせんべい）の試食提供を行いました。来場者の皆さんに大変好評で、2日間とも終了時間を待たずにすべて配り終える盛況ぶりでした。多くの方に味わっていただき健康食への関心の高さがうかがえました。

このように、イベントや料理教室などを実施していて、今年度は養成講座の開講を予定しています。食育に興味のある方は、一緒に活動してみませんか？

講座について17ページに詳細がありますのでご覧ください。

〔問合せ〕 子育て健康課 健康推進係 ☎55-5819（本庁舎2階10番窓口）



国スポ HIRAKAWA NEWS vol.3

いよいよ、国スポ本大会まであと1年を切りました！

平川市では、本大会を見据えて、ウエイトリフティングのリハーサル大会を開催します！全国各地から400人以上の選手が熱戦を繰り広げますので、ぜひご覧ください！

リハーサル大会

レディースカップ 第17回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会 11月19日(水)・20日(木)

内閣総理大臣杯 第62回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会 11月21日(金)～23日(日)

会場

ひらかわドリームアリーナ

その他

- ・観覧は無料です。
- ・大会当日はキッチンカーなどの出店があります。
- ・大会の詳細は、市ホームページをご覧ください。

みんなで選手を
応援やどー！！



〔問合せ〕 国民スポーツ大会準備室 ☎26-7428（ひらかわドリームアリーナ内）

秋の火災予防運動



10月20日(月)から26日(日)までの1週間、県下一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。この季節は日増しに寒くなり、火を取り扱う機会が多くなります。暖房器具の点検はお済みですか？ちょっとした油断や火の取り扱いの不注意が火災の原因になることがあります。

ご自宅の住宅用火災警報器は正常に作動していますか？ 尊い命や貴重な財産を守るため、いざという時に機能するか確認してみましょう。まだ取り付けしていない人は早めの設置をお願いします。

また、「**住宅防火 いのちを守る10のポイント（4つの習慣・6つの対策）**」を実行し、自分の家は自分で守るよう心掛けましょう。

〔問合せ〕 弘前消防本部 予防課 ☎32-5104
または、最寄りの消防署、分署へ

住宅防火 いのちを守る10のポイント

◆4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない。
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- 3 コンロを使うときは火のそばを離れない。
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

◆6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは防災品を使用する。
- 4 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

シートベルトを正しく着用しよう！

令和6年に一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が行った全国調査の結果によると一般道路・高速道路における運転席助手席のシートベルト着用率は100%に近い一方で、一般道路における**後部座席のシートベルト着用率は30.2%と非常に低い状況です。**

もしもシートベルトを着用しないで交通事故にあったら？

- ・交通事故の衝撃で、座席シートや天井、ドアなどに全身がたたきつけられる。
- ・ガラスを突き破って、車外へ放り出される。
- ・前席の人をシートごと押しつぶし大けがをさせる。

シートベルトを着用しないで交通事故を起こしたときの致死率は、シートベルト着用時に比べて**15倍**も高くなります。**乗車する際は、必ず全ての座席でシートベルトを着用し、命を守りましょう。**

〔問合せ〕 黒石警察署 ☎52-2311

10・11月のまちづくり懇談会の日程

皆さまがお住まいの地域に市長が出向き、意見を伺う「まちづくり懇談会」を次の日程で開催します。ぜひ、ご近所お誘いあわせのうえご来場ください。

地区名	開催場所	開催日
平成	平成町コミュニティセンター	10月23日(木)
南田中	南田中ふれあいセンター	10月30日(木)
李平	李平町会センター	11月6日(木)
猿賀	さるか交流館	11月20日(木)

※開会時刻は18：30となります。

※都合により開催場所、開催日などが変更となる場合があります。

〔問合せ〕 政策推進課 ひらかわ魅力発信係 ☎55-5737（本庁舎3階21番窓口）

皆さまのご参加
お待ちしております！



平川市民文化祭 2025

”創造”～文化で繋ぐ、輝く未来～

場所 文化センター
 テーマ創案 中嶋 静賢
 プログラム表紙絵画採用作品 「あと一步」
 柏木小学校 5年 (※受賞時) 葛西 晴乃さん
 第19回児童生徒作品展絵画の部 特選



公民館			文化ホール		
とき	イベント名	備考	とき	イベント名	備考
11/1	青少年国内交流事業展	30日まで(9:00～17:00) 1階休憩室	11/1	第1回青森マーチングバンドJAWAMEGU演奏会 & 第2回マーチング体験会	13:30～
	マジックショー 講師 神田 昌彦氏	10:00～12:00 小研修室3・4	11/2	舞台上でピアノを弾こう	10:00～15:00 先着8団体または個人
11/7	児童 生徒作品展	13日まで(9:00～19:00 ※最終日は14:00に終了) 平賀公民館2階研修室、ギャラリー	11/3	おはなしこっとな25周年記念「おはなしコンサート」	10:00～11:30 0歳からの おはなしコンサート 13:30～15:00 大人の絵本のおはなし会
	納税貯蓄組合連合会 書道展				
11/15	平川市少年少女発明クラブ 工作教室	9:30～11:30 美術工作室	11/9	設立20周年記念 第18回文化講演会 「津軽笛の世界 佐藤ぶん 太コンサート」	13:30～15:00 観覧無料・事前申込不要 
	平川市少年少女発明クラブ 展示	20日まで(9:00～17:00 ※最終日は15:00に終了) 小研修室1・2			
	第12回川柳コンクール入 賞作品展 ライオンズクラブ展示	26日まで(9:00～17:00 ※最終日は15:00に終了) 小研修室3・4			
	尾上中学校ねぶた絵展 「夢」	26日まで(9:00～17:00 ※最終日は15:00に終了) 2階ギャラリー			
11/22	お点前披露(平賀茶道愛 好会)	10:30～15:00 和室 一服 300円	11/15	市制施行20周年記念講演会 演題「郷土と共に生きて～ 平川市20年、平賀町50年 を振り返る」	13:30～15:00 講師 青森県庁地域生活文 化課 総括主幹 中園 裕 氏 観覧無料・事前申込不要
	作品展示一般の部	30日まで(9:00～17:00 ※最終日は15:00に終了)			
	図書館ブックリサイクル	30日まで 図書館前			
11/23	振袖・帯結び展示	24日まで 和室 小山内きもの着付け愛好会	11/16	70th サウンドハウス平賀 ライブ	13:30～17:00
11/28	フラワーアレンジ花みら い展示会	30日まで(9:00～17:00 ※最終日は15:00に終了) 小研修室3・4	11/24	Solists! Vol. 5 大人のアン サンブルフェスティバル	13:30～17:00 出演 尾上栄松音楽倶楽 部、南地方吹奏楽連盟ほか
	平川市美術会作品展	30日まで(9:00～17:00 ※最終日は15:00に終了) 2階ギャラリー	11/27	童謡・唱歌の集い	10:00～11:00
11/30	コーヒー茶会	10:00～15:00 ホールロビー 1杯 300円	11/30	舞台発表	10:00～15:00
	クイズラリー	10:00～15:00 文化センター内 景品付き			
	キッチンカー	10:00～15:00 第3駐車場			

※文化センター休館日
 11月4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)
 ※諸事情により内容が変更になる場合があります。

【問合せ】平川市民文化祭実行委員会
 今井 ☎090-4635-4102

有料広告



地球にやさしい
情報化社会
をめざして

since 1965

TEL 017-761-5303
FAX 017-761-5313

ACS 株式会社 青森電子計算センター
〒038-0031 青森市大字三内字丸山393番地270

市民意識調査アンケートにご協力ください！

市政運営の指針となる「第3次平川市長期総合プラン」策定にあたり、市民の皆様からのご意見を頂戴したく、アンケート調査を実施しています。スマホでQRコードを読み込み、アンケートにご回答ください。
 ※9月上旬にアンケート用紙が送付された方で、すでに回答された方は不要です。



【問合せ】政策推進課 政策推進係 ☎55-5737



令和7年度平川市教育委員会表彰の推薦を募集します

当市の教育振興・発展等に貢献し、その功績が顕著な方や、スポーツ・文化活動において優秀な成績を収めた個人・団体を表彰します。

推薦の対象となる方

市内に居住または勤務している方や市内に事務所を有する団体

令和6年11月1日から令和7年10月31日の期間に優秀な成績を収めた方

募集期限 11月28日(金)

推薦方法 教育機関や各種団体から表彰調書や大会等開催要項などの必要書類を提出してください。

表彰調書は市ホームページから入手できます。

※詳細は市ホームページ
をご確認ください。



書類提出先 学校教育課

表彰式 教育委員会での審査を経て受賞者を決定し、令和8年2月に表彰式を行う予定です。

問合せ 学校教育課 教育振興係
☎ 55-5743

(本庁舎4階23番窓口)



後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

保険料が年金から天引き（特別徴収）されている方へ

年金から徴収される保険料額は下記のとおりとなります。

4月・6月・8月 本年2月と同額を徴収済（仮徴収）

10月・12月・2月 本年7月に決定した保険料の年額から、仮徴収した額を差し引いた残額を分割して徴収（本徴収）

※徴収額は、7月にお送りした保険料

額納入通知書等でご確認ください。

問合せ 税務課 国保係
☎ 55-5328
(本庁舎2階4番窓口)

介護保険のサービス利用状況を確認できます

介護保険サービスについて、何のサービスをどのくらい利用したか確認したい場合は、介護保険給付費通知書を交付いたしますので、高齢介護課介護保険係までご連絡ください。

問合せ 高齢介護課 介護保険係
☎ 55-5862
(本庁舎2階11番窓口)

入札参加資格審査申請を受付します

市内建設工事業者（土木一式工事または建築一式工事を希望する者）を対象とした中間審査および市外業者の定期審査を次のとおり受付します。
※中間審査は、令和7・8年度の有資格者名簿に登録がある者のみが対象となります。

受付期間 11月1日(土)～11月30日(日)
提出場所 財政課管財係
提出書類 市ホームページに掲載しています。

※提出書類は、提出書類一覧表内の順番にクリップでまとめた状態で提出してください。

提出方法 郵送または持参
資格の有効期間

・中間審査 市内建設工事業者（土木一式・建築一式）対象

1年間（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

・定期審査 市外業者対象

2年間（令和8年4月1日から令和10年3月31日まで）

問合せ・申込み
財政課 管財係 ☎ 55-5734
(本庁舎3階20番窓口)

除雪ドーザ（13 t級）を売却します

市が所有する除雪ドーザ（13 t級）を一般競争入札により売却します。

●仕様

車名 日立 LX130

初度登録 平成16年11月

型式 SD-HS32

乗車定員 2人

燃料の種類 軽油

走行距離 47,250km（令和7年8月31日時点）

稼働時間 推定8,138時間（令和7年8月31日時点）

車検有効期限 令和8年9月20日

●最低売却価格 550,000円（消費税および地方消費税を含む）

●入札申込

期限 11月4日(火)17:00まで

場所 本庁舎3階 財政課管財係

縦覧 市ホームページまたは財政課

●物件の公開

日時 10月24日(金)14:00から

場所 除雪機械庫庫（平賀）（町居西田30-1）

※事前に財政課管財係へ連絡してください。

●入札

日時 11月5日(水)13:30

場所 本庁舎4階 大会議室1

※物件や入札参加資格などの詳しい内容については、市ホームページまたは財政課（本庁舎3階）で縦覧する資料をご覧ください。

問合せ・申込み

財政課 管財係 ☎ 55-5734
(本庁舎3階20番窓口)





碓ヶ関・平賀線バス『湯の沢』 停留所の移設について

11月1日より、碓ヶ関・平賀線バスの『湯の沢』停留所を現在の位置からJR津軽湯の沢駅へ移設いたします。

変更後の時刻表は碓ヶ関・平賀線バス車両内のほか、碓ヶ関総合支所で配架・配布しております。

マックスバリュ平賀行き

	1便	3便	5便
久吉	8:32	12:32	16:02
船岡集会所前	8:34	12:34	16:04
湯の沢	8:38	12:38	16:08

久吉行き

	2便	4便
湯の沢	12:20	15:50
船岡集会所前	12:24	15:54
久吉	12:30	16:00

問合せ 政策推進課 政策推進係
☎ 55-5737
(本庁舎3階21番窓口)

平川市オレンジカフェ 「ささえあい」を開催します

日時 11月28日(金)
13:00～15:00

場所 本庁舎1階 ひらかわぷれいす「アヴェッサ」

参加費 無料

内容 講話①「カカオポリフェノールのちから」、②「乳酸菌セミナー」

講師 株式会社明治北日本支社
栄養士 堰合恵美子氏



問合せ・申込み

高齢介護課 地域包括支援係
☎ 55-5374
(本庁舎2階12番窓口)

ふれあいコンサート を開催します

海上自衛隊大湊音楽隊による「ふれあいコンサート」を開催します。

日時 11月23日(日祝)

開場 13:00 開演 14:00

場所 文化センター(文化ホール)

入場料 無料(整理券が必要です)

整理券 10月31日(金)から次の場所
で配布します。

・文化センター(日曜日、月曜日を
除く9:00～17:00)

※11月4日(火)は休館です。

・市民課、尾上総合支所(尾上地域
福祉センター内)、碓ヶ関総合支
所(平日8:15～17:00)

※無くなり次第終了です。

※お一人様3枚までです。

※乳幼児の入場はご遠慮ください。

問合せ 市民課 市民係

☎ 55-5309

(本庁舎2階3番窓口)



「ひらかわの寺子屋」 を開催します

「知ったく！お薬のきほん 碓ヶ関編
～お薬の正しい飲み方・使用方法～」

日時 11月15日(土)
10:00～11:30(受付9:30～)

場所 碓ヶ関公民館 視聴覚研修室

定員 18歳以上の方30名(先着順)

参加費 無料

講師 ファルマ弘前薬局 薬剤師

内容 内服薬や塗り薬の正しい使い方を
実例を交えて解説する講座

申込方法 電子申請または電話

受付期間 10月18日(土)～11月6日(木)

※電子申請でのお申込み

や講座の詳細は市ホー
ムページをご確認ください。



「歴史散歩～柏木町編～」

日時 11月22日(土)

10:00～11:00(受付9:30～)

集合場所 ふらっと広場 HIRAKAWA
スタンド付近

定員 18歳以上の方15名(先着順)

参加費 無料

講師 平川市郷土資料館職員

内容 地域の歴史についての解説を聞
きながら柏木町一帯を散策します

申込方法 電子申請または電話

受付期間 10月21日(火)～11月15日(土)

※電子申請でのお申込や

講座の最新情報は市
ホームページをご確認
ください。



問合せ・申込み

平賀公民館(文化センター内)

☎ 44-1221

※電話は休館日を除く火曜日～土曜日
の9:00～17:00

食生活改善推進員養成講座 の受講者募集！

食生活改善推進員になるための養成
講座を開催します。

対象 ①と②両方を満たす方

①平川市に住所があり、講座修了後は
食生活改善推進員として活動できる方

②全日程に参加できる方

開講日程 全7回

①12月3日(水) ②12月9日(火)

③12月18日(木) ④12月23日(火)

⑤令和8年1月16日(金)

⑥令和8年1月22日(木)

⑦令和8年1月30日(金)

講座の主な内容 栄養学や生活習慣病
の講義、運動講座、調理実習

料金 無料

定員 10名(申込み先着順)

申込期限 11月14日(金)

その他 詳細については、受講が決定
した方へ郵送でお知らせします。

※講義内容の予定は、
ホームページをご覧ください。

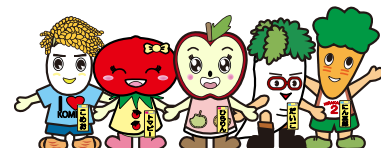


問合せ・申込み

子育て健康課 健康推進係

☎ 55-5819

(本庁舎2階10番窓口)





青森県下水道協会 講習開催のお知らせ

県下水道協会による「配管工認定講習、責任技術者・配管工更新講習」がそれぞれ実施されます。

実施期間

令和 8 年 1 月 13 日(火)～ 23 日(金)
※詳しい日程は上下水道課にお問い合わせください。

講習場所

- ・配管工認定講習
青森市、弘前市、八戸市
- ・責任技術者更新講習
青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、むつ市、十和田市
- ・配管工更新講習
青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、むつ市

試験料

- ・配管工認定講習 7,000 円
 - ・責任技術者更新講習 7,000 円
 - ・配管工更新講習 5,000 円
- ※別途振込手数料が必要。

受付期間 11 月 4 日(火)～ 28 日(金)
※土日祝日を除く。

申込方法 上下水道課で申込書を配布・受付します。

※受験資格などについてはお問い合わせください。

問合せ 上下水道課 工務係
☎ 43-1535
(本庁舎 3 階 15 番窓口)

介護福祉士就学資金等貸付 の予約受付を開始します

介護福祉士又は社会福祉士養成施設へ入学した学生に対し、就学資金等の貸付を行っています。貸付金は、養成施設卒業後、1 年以内に資格登録し、青森県内において一定期間従事すると返還が免除されます。

来年、養成施設へ入学予定の高校 3 年生を対象に、貸付の予約を受付しています。

※詳しくは、県社協ホームページをご覧ください。



問合せ

社会福祉法人青森県社会福祉協議会
総務課 ☎ 017-723-1391

空き家相談会（無料）

宅地建物取引士、住まいアップアドバイザー（建築士）、司法書士の相談員が中立的な立場で相談に応じます。

会場・日時

弘前会場 弘前市民文化交流館多世代交流室 1（ヒロロ 3F）

11 月 1 日(土) 10:30～14:00

※12:00～12:30 を除く。

黒石会場 黒石市役所わのまちセンター 2F 展示室

11 月 22 日(土) 10:30～14:00

※12:00～12:30 を除く。

内容 空き家・空き地に関する相談や適正管理や有効活用、住宅に関する相談など。

※事前予約ができます。（予約優先）

問合せ・申込み

青森県宅地建物取引業協会
☎ 017-722-4086



雪害に係るりんご苗木の需要調査（アンケートのお願い）

県では、今般の雪害園地の改植・補植に必要なりんご苗木の数量を把握し、来年度以降の苗木増産の参考とするため、アンケートを行うこととしましたのでご協力をお願いします。なお、今回の調査は、苗木注文の受付ではありませんのでご了承ください。

対象者 りんご生産者

アンケート内容 改植・補植に必要なりんご苗木の種類と本数

回答期限 11 月 14 日(金)

回答方法 二次元コードから回答をお願いします。



問合せ

青森県農林水産部りんご果樹課
生産振興グループ
☎ 017-734-9492



10 月・11 月は事業承継推進強化月間です

県では「事業承継推進強化月間」を設定し、事業承継の早期準備の必要性・重要性や青森県事業承継ネットワークの P R を集中的に行っています。

事業承継は早めの準備が必要です。青森県と関係機関では、さまざまな事業承継を全力でサポートします。まずはお気軽にご相談ください。

問合せ 青森県事業承継・引継ぎ支援センター ☎ 017-723-1040

自衛官を募集します

①高等工科学校生徒（推薦）

資格 15 歳以上 17 歳未満の男子

受付期限 11 月 28 日(金)

試験日 令和 8 年 1 月 10 日(土)～ 12 日(月)祝日の指定する 1 日

②高等工科学校生徒（一般）

資格 15 歳以上 17 歳未満の男子

受付期限 令和 8 年 1 月 15 日(木)

試験日 令和 8 年 1 月 24 日(土)

※詳しくはお問い合わせください。

問合せ 自衛隊弘前地域事務所
☎ 27-3871





久吉ダム水道企業団からの お知らせ（お詫び）

8月19日から21日にかけての大雨により、碓ヶ関地域の水道水に異臭が確認されたことから、碓ヶ関地域の皆様には大変ご不便をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

今後は、水質変化及び気象状況に注視し、安全・安心でかつ安定的な水道水の供給に努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

問合せ 久吉ダム水道企業団
☎ 48-2229

クマの出没に ご注意ください！



○農作業を行う際に注意 すべきこと

- ・作業中にラジオなど音の出るものを携帯するなど、自分の存在をアピールする。
- ・クマの行動が活発になる早朝、夕方の作業時には、周囲に気を付ける。
- ・単独での作業はなるべく避ける。
- ・クマを誘引する生ゴミや野菜・果実等の収穫残さは適切に処理する。
- ・食べ物のある収納庫はきちんと施錠するなど管理を徹底する。

・ガソリンなども、クマの誘引物となるため、保管場所に注意する。

○クマに出会ってしまったら

- ・大声をあげたり、攻撃したりせず、後ずさりしながら静かに立ち去る。
- ・クマに背中を見せて走らない。
- ・子グマを見てもけっして近寄らない。（近くに必ず親グマがいます。）

市街地でクマを見かけたら、安全な場所に移動し、最寄りの市役所・支所や警察署へ連絡してください。

問合せ 農林課 農地林務係
☎ 55-5898
(本庁舎3階18番窓口)

国民年金通信 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます



日本年金機構から、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛てに送付されますので、お手元に届きましたら大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。送付スケジュールは次のとおりです。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、e-Taxで利用できる電子版の送付も行っています。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると、マイナポータルの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます。（登録をすると郵送がされなくなります。）

電子版の利用方法などについては、日本年金機構ホームページで動画を掲載しています。

	対象者	送付時期	
①	令和7年1月1日から令和7年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方	郵送	令和7年10月下旬から11月上旬にかけて順次
②	①のうち、「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行った方	電子送付	令和7年10月中旬から10月下旬にかけて順次
③	令和7年10月1日から令和7年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方（①の対象者は除きます。）	郵送	令和8年2月上旬
④	③のうち、「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行った方	電子送付	令和8年1月下旬

問合せ 弘前年金事務所 ☎ 27-1339
市民課 市民係 ☎ 55-5309（本庁舎2階4番窓口）

有料広告



**ひろさき
レインディアクリニック**
reindeer clinic

院長 松村 功貴

TEL 0172-40-3452
弘前市富田3-4-13

地域に寄り添い、身近で頼れる内科医院

糖尿病
高血圧
高脂血症
高尿酸血症
甲状腺疾患

2025年
10月15日
開院

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1



診療時間 月 火 水 木 金 土 日祝

午前 9:00~12:00 ● ● ● ● ● ● /

午後 15:00~18:00 ● ● / ● ● ● /



鯉と恋の縁日

「こいこいまつり」が開催

9月6・7日、猿賀公園で「鯉」と「恋」をテーマにした「こいこいまつり」が初めて開催されました。

まつりでは、恋みくじやおもちゃの鯉すくいなどの縁日、フードやクラフトなど多数の出店もあり、家族連れなど多くの人でにぎわいました。また、ロープで吊り下げられたこいのぼりを空気入れで風を送り前進させる「こいこいレース」も盛り上がりを見せていました。



老人クラブで充実したシニアライフを送りませんか



老人クラブとは、日常生活を健全で豊かなものにするため、概ね60歳以上の方でつくられる、地域を基盤とする自主組織です。社会奉仕活動や趣味・スポーツ活動、健康づくりのための活動を通して、同世代の仲間の輪を広げて楽しく活動しています。平川市老人クラブ連合会が中心となり、各地域でそれぞれの老人クラブが活動しています。

●活動内容

- ・墓地や神社の清掃、草刈りなどの社会奉仕活動
- ・グラウンドゴルフやベタンクなどのスポーツ活動
- ・血圧測定や体操などの健康づくり
- ・趣味の活動、研修旅行などのレクリエーション活動
- ・芸能発表会などの文化活動

●加入方法

概ね60歳以上の方は誰でも入会できます。仲間の輪を広げて、楽しく元気に、充実したシニアライフを送りませんか。加入を希望する方は下記までお問い合わせください。

参加者の声

西猿賀高砂クラブは、花壇整備や茶話会、研修会などの活動をしています。

みんなが集まって、「ワイワイ」おしゃべりするのが好きで、毎回楽しみにしています。

参加すると、気分も晴れて元氣になります。



活動の様子▶

〔問合せ〕 高齢介護課 地域包括支援係 ☎55-5374（本庁舎2階12番窓口）



市制施行20周年記念

長寿福祉大会が開催されました

9月15日、文化センターで長寿福祉大会が開催されました。式典では長年社会に尽くしてこられた方々の長寿をお祝いするとともに、社会福祉に功績のあった方々への敬意と感謝の意を表し、顕彰状が送られました。

アトラクションでは「老人クラブ芸能発表会」が行われ、市内の老人クラブに所属する16組が歌や踊りなどの演目を披露し、観客を魅了しました。最後に市内特産品や健康グッズなどを景品にした「お楽しみ抽選会」が行われ、抽選番号が発表されるたびに会場内は歓声があがり、大いに盛り上がりしました。



〔問合せ〕 福祉課 福祉総務係 ☎55-5378（本庁舎2階14番窓口）

健康ひろば

詳細は健康カレンダー
2025をご覧ください。配布場所
子育て健康課健康推進係
(本庁舎2階10番窓口)

検診のおしらせ

申・問 子育て健康課 健康推進係



LINE 申込 Web 申込

集団検診

実施日	場 所
11月16日(日)	葛川支所
12月7日(日)	市役所第2庁舎
12月8日(月)	

婦人科検診(個別)

子宮頸がん検診(20歳以上の女性) 内診など
乳がん検診(40歳以上の女性) マンモグラフィ
※実施医療機関で受診できます。受診するためには子
育て健康課で発行する「平川市がん検診受診対象者
証明書」が必要です。

ピロリ菌検査

詳しくは市HPをご覧ください。

20歳から39歳(令和8年3月31日時点
の年齢)の方を対象にピロリ菌検査を無料
で実施しています。



母子のおしらせ

申・問 子育て健康課 母子保健係

場 所 市役所第2庁舎

子育て応援
アプリ
「母子モ」

乳幼児健康診査

- 4か月 令和7年7月生/11月18日(火)
- 1歳 令和6年11月生/11月12日(水)
- 1歳6か月 令和6年4月生/11月26日(水)
- 3歳 令和4年4月生/11月7日(金)

すくすく広場 ※要予約

日時 11月13日(木) 10:00～11:30

申・問 子育て健康課 子育て世代包括支援係

産後ケア(通所型) ※要予約 1回500円

日時 11月4日(火)11日(火)18日(火)25日(火) ※1日2人限定

①9:30～12:30 ②13:00～16:00

場 所 どんぐりこころ助産院(石郷柳田53-3)

※市民税非課税世帯、生活保護世帯は無料

※食事を希望される方は別途500円負担

産後ケア(訪問型) ※要予約 1回500円

日時 平日の10:00～16:00の間で2時間程度

※市民税非課税世帯、生活保護世帯は無料

パパママ教室 ※要予約

日時 11月16日(日)10:00～11:30

場 所 市役所第2庁舎

産後mamaの子育て教室 ※要予約

日時 11月28日(金)13:30～15:00

場 所 市役所第2庁舎

けんこう教室

問 高齢介護課 地域包括支援係

対象 65歳以上

介護予防教室

国民スポーツ大会リハーサル大会の実
施により変更があります。

場 所	11月実施日	申込先
市役所第2庁舎	6日(木) 20日(木)	緑青園在宅介護支援センター ☎44-6116
市役所第2庁舎	【1班】5日(水)	三笠在宅介護支援センター ☎44-8877
本庁舎1階ひらかわ ぶれいす「アヴェッサ」	【1班】19日(水) 【2班】26日(水)	三笠在宅介護支援センター ☎44-8877
特別養護老人 ホームさわやか園	4日(火) 18日(火)	在宅介護支援センター さわやか園 ☎43-5432
尾上地域福祉 センター	4日(火) 18日(火)	尾上在宅介護支援センター ☎57-5351
碓ヶ関地域 福祉センター	4日(火) 18日(火)	碓ヶ関在宅介護支援センター ☎45-2182

体力アップ運動教室

時 14:00～15:00

11月実施日	場 所・申込先
実施なし ※他の月での振り替え実施	問 ひらかわドーム ☎43-0660
5日(水) 12日(水) 19日(水)	B&G尾上体育館 ☎57-4633

相談・サロン・その他

こころの相談日 ※要予約(1週間前締切)

日時 11月12日(水)13:30～15:30(1回2件まで)

場所 本庁舎2階相談室1(10番窓口で受付)

申・問 子育て健康課 健康推進係

傾聴サロン

日時 11月12日(水)13:00～15:00※時間内に随時

場所 本庁舎1階 ひらかわぶれいす「アヴェッサ」

申・問 子育て健康課 健康推進係

精神障がい者家族会「とんぼの会」

日時 11月11日(火)10:00～12:00

場所 本庁舎1階 ひらかわぶれいす「アヴェッサ」

内容 定例会

申・問 福祉課 障がい支援係

認知症の人と家族のつどいin 弘前

日時 11月15日(土)13:30～15:30

場所 弘前市社会福祉センター2階

申・問 (公社)認知症の人と家族の会 青森県支部

弘前地域世話人 東谷 ☎33-8861(職場)

母子健康手帳の交付 ※要予約

交付時に面談を実施し、妊娠中の過ごし方、妊婦健診
などの説明や相談を行っております。また、経済的
負担の軽減や安心して出産できる環境整備などのた
め「妊婦のための支援給付」の申請手続きも併せて
行います。

場所 子育て健康課 時 8:15～17:00



こんにちは赤ちゃん

保護者

柏木町	ゆづき 結月	ちゃん	駒井直也
原田	まひろ 真大	くん	岩淵周平
館山	いろは 彩葉	ちゃん	今井康之
館山	はく 英玖	くん	野崎祐一
松館	しんかい 紳快	くん	天内藍夢
本町	ゆうせい 結誠	くん	棟方洸太
新屋	ゆな 結心	ちゃん	雪田祥矢
町居	はる 悠	くん	松野龍也
町居	ひろ 紘	くん	松野龍也
尾上	かりん 叶鈴	ちゃん	山田璃音
八幡崎	ひなた 日葵	くん	一戸慎司
八幡崎	ひなた 陽向	ちゃん	杉沼裕三
碓ヶ関	ゆずき 夕葵	ちゃん	櫻庭拓也

お悔やみ申し上げます

原田	藤田	キエ	97	南田中	小田切	しさ	95
荒田	古川	ウラ	96	高木	長内	誠	82
大光寺	對馬	キクエ	95	高木	小田桐	恒彦	82
館山	相馬	孝	69	高木	田邊	武五郎	94
本町	木村	允子	78	高木	三浦	武	88
本町	船水	忠	83	原	久末	キヨ子	85
唐竹	野里	泰正	91	猿賀	工藤	ノリエ	86
唐竹	山口	チセ	99	猿賀	齋藤	茂	66
広船	外川	哲郎	90	猿賀	清藤	ミチエ	90
広船	中嶋	睦子	84	中佐渡	西谷	武弘	89
平田森	古川	ミツエ	92	八幡崎	下山	武志	83
町居	今井	英明	73	碓ヶ関	一戸	さちゑ	83
金屋	佐藤	恒治	98	碓ヶ関	古川	政光	77
金屋	佐藤	フキ	88				



夜間・休日市民課窓口の開設について

夜間・休日市民課窓口		
日時	毎週月曜日 (17:00～19:00)	毎月第2土曜日 (8:15～12:00)
場所	本庁舎市民課	

※パスポート関連、住民異動届（各種届出、転入・転出など）の業務は取扱いいたしませんので、ご注意ください。

寄附をいただきました



10月1日(水)

明治安田生命保険相互会社 青森支社

地域住民の健康増進、介護・認知症対策および子育て支援に役立てることを目的として、現金808,097円が寄附されました。

10月2日(木)

株式会社 青森電子計算センター

図書（20万円相当分）が寄附されました。

人のうごき／事故件数

9月末現在の人口と世帯数

※() は前月比。

人口…29,016人 (-7)

世帯数…12,402世帯 (+14)

男性…13,665人

女性…15,351人

転入…63人 転出…40人

9月の交通事故件数

交通事故…0件

(負傷者0人、死者0人)

9月の出動件数

火災出動…0件

救助出動…1件

救急出動…90件

その他…18件

夜間・休日納税窓口

■10月の開設日■

●場所

税務課 収納係

【夜間】10月27日(月)

17:00～19:00

【休日】10月26日(日)

8:30～17:00

so CUTE! HAPPY BIRTHDAY!

10月で1歳になる 我が家のアイドル

満1歳になるお子さんの保護者の皆さまに案内をお出しし、その中で希望する方のお子さんを掲載しています。掲載を希望する方は、案内に記載されている応募締切までにご応募していただくようお願いします。



かせ にいな
嘉瀬 仁衣菜 ちゃん
R6年10月2日（広船）
お兄ちゃん大好きな可愛
い仁衣菜ちゃん！



おおたか きさき
大高 希咲 ちゃん
R6年10月11日（町居）
かわいい、きいちゃん
♡



まるやま あまね
丸山 天寧 ちゃん
R6年10月23日（碓ヶ関）
あまねが笑えばみんな
幸せ



くどう はれ
工藤 晴 ちゃん
R6年10月28日（南田中）
にいとねえね大好き
甘えん坊末っ子ちゃん



平川市LINE 公式アカウント はしまってます！



友だち追加方法

- 1 LINEアプリを開く
- 2 画面左下の「ホーム」を押します
- 3 画面右上の「+」を押します
- 4 QRコードを押します
- 5 QRコードをカメラで読み取り、
リンク先を開いて「追加」を
押します

友だち追加
してね！



- 防災
- イベント
- 証明書の申請
- ごみの分別方法
- 学校給食の献立確認
- 集団検診申込み
- 熊情報の確認
- 戸籍関係証明書申請
など

今月の表紙 Cover of this month

と、もう1まい



表紙の写真は、9月30日、松崎小学校で稲刈り体験が行われた時の写真です。晴天のもと、児童たちは農家の方々にアドバイスを受けながら、しっかりと作業していました。もう1枚は、平田森生産組合が稲刈り作業をする様子です。当日は岩木山がきれいに見えていました。

広報ひらかわ No.238 2025年10月15日発行

発行 平川市
編集 総務部政策推進課
ひらかわ魅力発信係

〒036-0104
青森県平川市柏木町藤山25番地6
TEL 0172-44-1111（代表）
FAX 0172-44-8619
HP <https://www.city.hirakawa.lg.jp/>
作成部数 11,300部
印刷経費 1部あたり31円



ユニバーサルデザイン（UD）の考え方に基づき、より多くの人に見やすく読み間違えにくいデザインの文字を利用しています。



平川市HP

※QRコードは株式会社
デンソーウェブの登録
商標です。

※広報ひらかわは、市の公共施設や市内コンビニエンスストア、スーパーマーケット、温泉施設、郵便局、銀行にも設置しています。

ひらかわ 紅葉めぐり

猿賀公園紅葉まつり

期間 10月25日(土)～11月9日(日)

時間 10:00～16:00

場所 猿賀公園

期間中はイベントが盛りだくさん！

ぶらすマルシェ in ひらかわ紅葉めぐり

10月25日(土)～10月26日(日) 9:30～15:30

猿賀ルチャー祭り

11月1日(土)～11月2日(日) 10:00～16:00

猿賀公園 秋のライトアップ

「猿賀公園 紅葉まつり」期間中の日没～21:00頃まで

ひらかわ紅葉フォトコンテスト

10月18日(土)～11月9日(日)

＼お知らせ／

猿賀公園ボート 11月9日(日) 営業終了！

営業時間 9:00～16:00

※最終乗船は15:30



いかりがせき 紅葉と収穫祭

日にち 10月19日(日) ※雨天決行

時間 10:00～15:00

場所 道の駅いかりがせき 津軽関の庄



〔問合せ〕 (一社)平川市観光協会 ☎40-2231



ひらかわトラックマーケット 2025 in ひらかわ紅葉めぐり

旬の野菜、果物や加工品の販売が行われますので、ぜひご来場ください！

日にち 10月26日(日)

時間 9:30～14:30

場所 猿賀公園内社務所付近

〔問合せ〕 農林課 農政係 ☎55-5898 (本庁舎3階18番窓口)

